

## 久米島海洋深層水ブランドを全国に ふるさと名物応援宣言

2月28日、仲里庁舎において「ふるさと名物応援宣言」が行われました。「ふるさと名物応援宣言」とは、市町村が「ふるさと名物」を特定し宣言を行うことで、地域資源活用事業計画の補助金における優先採択、ふるさとプロデューサー育成事業への優先参加、ミラサポ(公的機関の支援情報・支援施策の情報提供サイト)での情報発信といった優先措置が受けられます。

大田町長は「久米島海洋深層水ブランドを全国に発信することで、地域産業の更なる活性化につなげることを目的に久米島海洋深層水を活用した商品・サービスをふるさと名物として応援します」と宣言しました。



## 議会議ってどんなことをするの？

清水小学校6年生が議会見学を行いました

3月8日、役場仲里庁舎の議場において清水小学校6年生による議会見学が行われました。実際に議員が行政に一般質問している場を真剣な表情で見学し、児童たちからは「こーやって久米島のことをよくしてく話し合いをしていることがわかった」「将来、町の役場で仕事をしてみたい」「選挙で選ばれた議員さんは、よく住民の声を集めていることがわかった」などの感想があり、久米島町の政治に関心持ち、議会の役割を学ぶ場となりました。



## 久米島への多大な貢献が認められ

山城篤三氏が旭日単光章を受章しました

3月8日、役場仲里庁舎に字謝名堂出身の山城篤三氏が訪れ、沖縄県の浦崎副知事から旭日単光章の伝達表彰を受けたことを大田町長へ報告しました。

旭日単光章は都道府県議会議員、市議会議員、特別区の議員、町村議会議員の職にあつて顕著な功績を挙げた者に対する勲章であり、山城氏は、昭和61年9月仲里村(現久米島町)議会議員に初当選して以来、平成15年11月まで5期17年8ヶ月の永きにわたり同村(町)議会議員に在職し議会活動に精励して、本村(町)勢の向上発展に多大な貢献をしました。また、旧仲里村商工会理事・監事を歴任して、地域産業の振興発展、教育、文化、福祉の増進に尽力し、果たした功績が高く評価されての受賞となりました。



## 偉業を達成、3年連続の受賞

中村青空さんが第60回全国学芸サイエンスコンクールで7位入賞となりました

3月13日、大岳小学校6年生の中村青空さんが教育委員会を訪れ、第60回全国学芸サイエンスコンクールで7位入賞の報告を行いました。

「世界征服するのはだれだ」をテーマとして、雑草について3か月間研究した内容をまとめました。

中村さんは3年連続の全国入賞となるだけでなく、また、毎年違うテーマ内容での受賞ということで、教育長から「中学校でも、さらに深い研究を続けてください」と激励を受けました。

中村さんは「将来は科学者になりノーベル賞をとりたい」と力強く話してくれました。



## 「たんなふぁくる〜」で卒業&進級祝い

真喜志菓子店よりたんなふぁくる〜が贈られました

真喜志菓子店(字仲泊)より、町内中学校(球美中・久米島西中)の全生徒へ、卒業・進級のお祝いとして「五角たんなふぁくる〜」が贈られました。

この「五角たんなふぁくる〜」は、久米島の名勝「畳石」をモチーフとし、「五角」と「合格」をかけ、高校受験を迎えた中学3年生にとって、縁起をかついだ一品です。

島の銘菓を食べて、それぞれの卒業・進級を祝って欲しいとの願いが込められています。

## 大切な資源を守るために

久米島赤土流出防止対策

2月22日、字比屋定の農地にて赤土流出防止対策のためにベチバー苗の植栽作業が行われました。久米島町では沖縄県の交付金を利用し久米島赤土流出防止対策協議会へ委託を行い、農業環境コーディネーターが農家と共同で耕土流出防止対策推進の取り組みを行っています。植栽作業では久米島赤土流出防止対策協議会、久米島の海を守る会、障害者の就労支援施設の久米島未来ステーションのメンバーなど総勢約20名が参加し、約65メートルにわたり650株を植え付けました。



## 新たにAEDが設置されました

久米島のファミリーマートにAEDが設置されました

2月22日、ファミリーマートのイーブ店、仲泊店へAEDが設置されました。島内には公共施設・学校及び民間事業所等40箇所余りにAEDが設置されていますが、多くのAED設置箇所は、夜間及び休日に施設が施錠され利用できない状況となっているため、いざAEDを必要とする事例が出たとき設置場所が遠かったり分からないなど、使用時における課題と対応が求められていました。

昨年からの課題を解決するために、株式会社沖縄ファミリーマートと行政にて調整を重ねたところ、イーブ店、仲泊店への設置承諾が得られました。今後は設置店従業員への講習等も重ねながら更なる救命率の向上が図られ、多くの観光客及び地域住民へのサービス向上がすることとなります。



## 久米島の自然を学び環境を守る

YOUNG JAPAN ACTION 表彰

2月25日、久米島ホテル館にて久米島ホテル館、久米島ホタルレンジャーの活動が認められ、「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命2016」奨励賞の表彰が行われました。

本賞は社会的課題を自由な発想で解決するアクションに対して授与される賞で、島に住む幅広い年代の子どもたちが、クメジマホテルやサワガニなど絶滅が危惧される久米島の固有種の生態系を守るために活動をし、流出する赤土を減らすための活動や水辺の生き物を守る森づくり・湿地づくりなど、島の豊かな自然を回復するための活動が評価され受賞しました。

